



# 香川大学工学部ニュース

No. 41, 2011.10.15

## 学部長就任のご挨拶

香川大学工学部長 増田 拓朗

この10月1日付けで工学部長に就任いたしました。微力ではございますが、これまで副学部長、教育研究評議員として学部運営および大学運営の一端に関わらせていただきましたので、その経験を生かし、工学部のさらなる発展のために努める所存です。

国立大学法人化以来、運営費交付金は毎年1%の割合で減額されてきており、さらに、東日本大震災の影響で、今後、一層厳しくなることが予想されます。また、受験生の理工系離れの傾向が続いており、地方国立大学、特に工学系学部を取り巻く状況には厳しいものがありますが、本学部におきましては、今年度、科研費採択率の大幅アップ、医工連携プロジェクトの採択、入試倍率の上昇など、希望の持てる実績・成果を挙げてきました。さらに質の高い教育・研究を行い、その成果を発信していくことで、工学部に対する評価を高めていきたいと考えています。ご支援・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



左から、中西評議員、平田副学部長、増田学部長、垂水副学部長

## 香川衛星 STARS- II 開発進捗状況説明記者会見

平成23年7月26日(火)午後、香川大学工学部において、香川衛星 STARS-II 開発進捗状況説明記者会見を行いました。知能機械システム工学科 能見公博准教授から、香川衛星 STARS-II の開発状況、予定されるミッションについて、KUKAI と同じ親子テザーであること、JAXA (宇宙開発研究機構) の協力を得てテザーに電流を流す実験をミッションに追加したこと等の説明がありました。なお、STARS-II は、平成25年度以降の打上げを目指して開発を進めています。(広報室)



記者会見の様子



STARS-II の試験機

## 信頼性情報システム工学科の名称変更

信頼性情報システム工学科は平成 24 年度入学生から、学科名を電子・情報工学科とすることになりました。

本学科では平成 18 年度入学生より、2 年次後半に「情報環境コース」と「電子情報通信コース」に別れる教育カリキュラムとしており、このときに教育内容の変更がありました。今回の学科名変更はこの変更を受け、教育内容をより適切に表す学科名に変更したもので、学科の教育研究内容には変更がありません。信頼性工学に関する教育・研究も従来と同様に行ってまいります。

学科名は学年進行で変わりますので、平成 23 年度以前の入学者につきましては、卒業まで「信頼性情報システム工学科」に在籍することになります。同様の理由で、平成 24 年度に 3 年次編入する学生についても「信頼性情報システム工学科」の在籍となります。大学院についても変更はありません。平成 24 年入学生についても信頼性情報システム工学専攻のままとなります。(広報室)

---

## 第 1 回次世代自動車技術開発研究会が開催されました

平成 23 年 10 月 7 日（金）、第 1 回次世代自動車技術開発研究会が工学部キャンパスにて開催されました。これは、県内の自治体や大学、専門学校、自動車整備業や製造業の企業など 58 の企業・団体が参加する研究会で、産学官が連携して EV（電気自動車）の研究や技術開発に取組み、次世代自動車産業への参入を目指すものです。会長には工学部の土居俊一教授が選出され、プロジェクトリーダーに選出された鈴木桂輔准教授による、香川県内の企業との連携したものづくりプロジェクトについての講演などがありました。研究会の後半では、香川大学 EV プロジェクトサークルの学生達も参加し、EV プロジェクトの取組みや改造 EV の製作状況について紹介しました。(広報室)



鈴木桂輔准教授による講演の様子



香川大学 EV プロジェクト中田君による改造 EV の説明

## IEEE ICMA 2011 国際会議の開催

平成 23 年 8 月 7 日～10 日に、本学部及び本学部と学术交流協定を結んでいる北京工業大学、ハルビン工程大学、中国電子科学技術大学、長春理工大学などの主催により「2011 IEEE メカトロニクス及びオートメーション国際会議 (2011 IEEE International Conference on Mechatronics and Automation、略称IEEE ICMA 2011)」が中国北京市Beijing Empark Grand Hotelにて成功裡に開催されました。本会議はIEEE Robotics and Automation Society、日本ロボット学会、日本機械学会および日本精密工学会などから技術支持を得て、28 の国と地域から 645 の論文投稿があり、Full paper査読で 432 編の論文が採択（採択率 67%弱）され、480 名の参加者がありました。また、本会議は本学部の秦教授が大会実行委員長を務め、香川大学から 12 人が参加しました。

本会議は本学部の郭教授らにより 2004 年に創設され、正式にIEEE に承認され毎年開催するIEEE ICMA国際会議です。来年は 8 月 5 日～8 日に、IEEE ICMA 2012 (<http://2011.ieee-icma.org>) 国際会議として、中国四川省成都市にて開催されることになりました。IEEE ICMA国際会議は本学部が創設した香川発の最高レベルの国際会議になると期待されます。(広報室)



記念撮影



会場の様子

## 国際インターンシップ交流会

国際インターンシップは今年度で 12 年目を迎え、恒例の国際インターンシップ交流会が、7 月 23 日（土）工学部 1 号館 11 階ラウンジで開催され、約 60 名が参加しました。国際インターンシップに関わりのある国際交流機関・団体、ホストファミリー登録をしている地域の方々、学生、教職員と多彩な顔ぶれが集い交流を深めました。今年は、3 月の東北地方太平洋沖地震の影響が心配された中、協定校であるフランスのポリテク・アヌシー・シャンベリーから 1 名が来日しました。また、工学研究科から、フランス、フィンランド、ドイツへ各 1 名を派遣しました。なお、3 年前から始まった協定校訪問事業で、9 月下旬にネパールのトリバン大学へ 3 人の学生が訪問しました。(広報室)



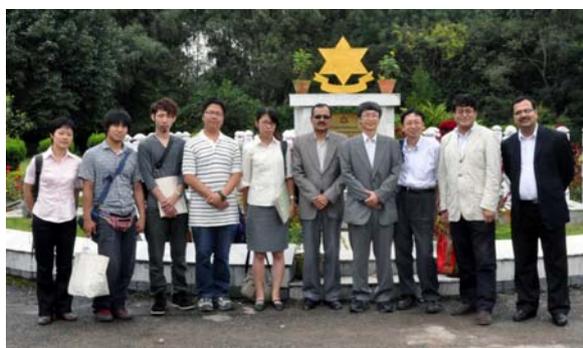
記念撮影

## ネパールの協定校トリブバン大学を訪問しました

平成23年9月19日から25日まで、3名の工学部学生と5名の教職員からなる訪問団が、香川大学交流協定校であるネパールのトリブバン大学を表敬訪問しました。訪問団のメンバーは、安全システム建設工学科から自由参加した3名の学生（学部生2名、院生1名）と、長谷川修一教授（団長、トリブバン大学担当）、松島学教授、垂水浩幸教授、野々村敦子准教授ならびに国際交流担当の高橋めぐみ教務職員の計8名です。雨季にもかかわらず、天候にめぐまれ、ポカラ Western Region キャンパスとカトマンズ Pulchowk キャンパスの訪問をはじめ、ほとんどの旅程を予定通りこなすことができました。訪問中は、香川大学工学部に外国人研究者として在籍経験のある Ranjan Kumar Dahal 先生をはじめ多くの方々のご協力のもと、協定締結後初の学生交流や、教員間のディスカッション、地元エンジニア協会との交流などが行われ、大変有意義な訪問となりました。（広報室）



現地学生との交流



記念撮影

## 産学官連携「かがわ健康関連製品開発地域」の提案が採択されました

香川県下の自治体、企業、研究機関、高等教育機関等が多数参画し、香川県域における健康関連製品の開発拠点創出を目指した「かがわ健康関連製品開発地域」構想が、「地域イノベーション戦略推進地域」に採択されました。本構想が採択されたことにより、総額10億円規模の事業として、工学・医学分野での研究者の集積、技術者の人材育成、医療機器分野のコーディネータの配置など、産学官の関係機関が連携して、医療機器や福祉機器等の健康関連産業の競争力強化を目指します。（広報室）

提案地域名	「かがわ健康関連製品開発地域」
提案者	(公財) かがわ産業支援財団(総合調整機関)、(社) 香川経済同友会、香川大学、徳島文理大学、香川高等専門学校、(独) 産業技術総合研究所四国センター、(株) テクノネットワーク四国、香川県、高松市、三豊市、さぬき市、三木町、百十四銀行、香川銀行、高松信用金庫 ※順不同
事業期間	平成23年度～27年度(5年)

## 平成23年度第2回オープンキャンパス予告

香川大学工学部の第2回オープンキャンパスでは、体験コーナー、研究室紹介、入試説明会、キャンパスガイドツアーの他、学生主催の工学部祭を同時開催します。受験生だけでなく、地域の方にも多くお越しいただき、工学部の活動内容についてお知りいただければ幸いです。お車でのご来場も可能です。多数の皆様のご来場をお待ちしております。(広報室)

日時：平成23年10月29日(土) 10:00~17:00 入場無料

場所：香川大学工学部キャンパス(高松市林町 2217-20)

□詳細は工学部ホームページをご覧ください。<http://www.eng.kagawa-u.ac.jp/>



## バス&レールライド社会実験が開始されました

平成23年10月1日(土)から平成24年3月31日(土)まで、「バス&レールライド」社会実験が実施されています。これにより、ことடன்太田駅からサンメッセ香川までの区間で15分間隔のバスが運行しています。工学部キャンパスへお越しの際は、ぜひご利用ください。(広報室)



### 1) 運行ルート

起 点	主 な 経 由 地	終 点
ことடன்太田駅	済生会病院、高松桜井高校、 香川大学工学部、県立図書館	サンメッセ香川

### 2) 運行ダイヤ

	始 発 時 刻	終 発 時 刻	運 行 間 隔
平日	7時05分(太田駅)	20時35分(太田駅)	15分間隔
	6時57分(サンメッセ)	20時27分(サンメッセ)	
土日祝	8時05分(太田駅)	19時05分(太田駅)	
	7時57分(サンメッセ)	18時57分(サンメッセ)	

### 3) 利用料金

大人運賃	小児・身体障害者等運賃
70円※	40円

※1日フリー乗車を除き、IruCa利用は回数割引、乗継割引の適用あり

※詳細はことடன்グループのホームページをご覧ください。<http://www.kotoden.co.jp/>

## トピックス

### 学術賞受賞等

8月3日 水田朗(M2)・長谷川修一、第17回土木学会四国支部技術研究会 優秀発表賞 / 8月7日 MUHAMAD HAFIZ BIN ISMAIL(H23年卒業)・澤田秀之、Best Paper Finalist (IEEE ICMA 2011) / 8月10日 石井知彦、第9回 DV-X $\alpha$  研究協会学術賞 / 8月10日 今野寛之(M1)・和田隆広、一般社団法人日本人間工学会 優秀研究発表奨励賞 / 9月5日 堤成可(D2)・和田隆広・土居俊一、The Finalist for Best Paper Award (International Scientific Committee of FAST-zero`11) / 9月8日 東匡志・(B4)・山口順一、社団法人電気学会 平成23年電子・情報・システム部門 優秀ポスター賞

編集：工学部広報室 電話：087-864-2000 FAX: 087-864-2032  
e-mail: [info@eng.kagawa-u.ac.jp](mailto:info@eng.kagawa-u.ac.jp) <http://www.eng.kagawa-u.ac.jp/>